

2022年7月8日

寿都町議会議長 小西正尚 様
寿都町議会 全議員の皆様

子どもたちに核のゴミのない寿都を！町民の会

要望書

2020年8月13日に、片岡春雄町長が、高レベル放射性廃棄物最終処分場の文献調査への応募を検討していると明らかにして以来、寿都町は揺れ動いてきました。私たち「子どもたちに核のゴミのない寿都を！町民の会」は、文献調査の応募について、また概要調査へ進めるにあたっては、町民一人ひとりの意見を聞くべきであることと町政について情報公開すべきと考え、さまざまな活動を行ってきました。

その中で3月29日函館地方裁判所は、寿都町議会の全員協議会の議事録の非開示を取り消しました。これは、原告の勝利と考えています。議会や審査会が非開示としてきた理由は「理由になっていない」と、裁判所は判断しました。この判決を受けて、原告2人と代理人は29日に声明を発表し、30日に町議会に申し入れ書を提出しました。申し入れ書には、「町にとって重要な事柄について、議事録も公開せず密室で議論するというのは、民主主義の観点からゆゆしき問題であること」、「寿都町の町政の透明化に向けて努力を重ねるとともに、寿都町・寿都町議会に対して、この度の判決を真摯に受け止めてもらいたい」等が書かれていました。

町民の会は、原告2人の活動と町の控訴断念を前向きに捉え、これからも町政の透明化を求め、広く町民への情報公開に向けた活動を行ってまいります。そのために、議長と町議会へ以下の事項を要望いたします。

<要望内容>

1. 本町におけるエネルギー問題について、議会特別委員会の設置をしてください。また特別委員会は、町民や町外へ公開のもと、委員会運営を行ってください。
2. 本議会や特別委員会の動画をライブ配信し、その後は記録動画として議会ホームページに掲載してください。
3. 議会ホームページに、本議会や特別委員会の議事録と配布資料の全てをデータ掲載してください。
4. 議会ホームページに、全員協議会の議事録や配布資料の全てをデータ掲載してください。
5. 概要調査へ移行する際の住民投票の実施について、具体的なスケジュールをお示しください。
6. コロナ禍で開催できないとしていた議会報告会を、早急に実施してください。

なお、本要望書の回答は、7月19日までに文書にてお願いいたします。

子どもたちに核のゴミのない寿都を！町民の会
共同代表 南波 久 ・ 三木 信香